



1st  
Announcement

第11回

# 日本獣医内科学アカデミー学術大会

Japanese College of Veterinary Internal Medicine



日時 2015年 2/20 fri. 21 sat. 22 sun.

会場 パシフィコ横浜 <http://www.pacifico.co.jp/>

【主催】  日本獣医内科学アカデミー (JCVIM)



こちらから最新情報をご確認いただけます ▶



日本獣医内科学アカデミー

<http://www.jcvim.org>

2014年2月7～9日には日本獣医内科学アカデミー (Japanese College of Veterinary Internal Medicine, JCVIM) の10回目となる記念すべき学術大会 (JCVIM2014) を開催し、10周年記念プログラムを中心として順調な滑り出しでスタートしておりましたが、開催第2日目に横浜ではほとんど経験したことのない暴風雪に見舞われました。参加者の皆様のご帰宅の交通事情を心配しながらも熱心にセッションを聴講しておられたのが印象的でした。共催団体および聴講の皆様、講演者の先生方、展示企業の方々、および運営をお手伝いいただいた皆様から時々の事情の中で暖かいご支援をいただきました。最も風雪が強まった土曜日のイブニングセミナー (5セッション) 以外については予定通り順調に遂行することができましたのも皆様方のご協力の賜物と思い、ここに心からの感謝の意を表したいと思います。

第11回日本獣医内科学アカデミー学術大会 (JCVIM2015) においては、これまでプログラム委員長を担当してこられた亘敏広先生 (日本大学) に実行委員長としてその運営を実質的にリードしていただくことになり、私が大会長として、また鷺巣月美先生 (日本獣医生命科学大学) が副大会長としての役割を果たすことになりました。今回から、かなりジェネレーションが移行することになり、これまでになかったようなアクティビティーが発揮されるようになることを期待しております。

第11回日本獣医内科学アカデミー学術大会・大会長  
 東京大学大学院農学生命科学研究科・教授 辻本元

## 主なプログラム構成

本大会ではより魅力ある学会とするため、共催団体との協力による臓器カテゴリー別の講演内容を充実させるとともに、随時新しい試みを取り入れております。またクオリティの高い症例検討、研究発表は本大会の特色の一つでもあり、さまざまな最先端の情報がこの大会から毎年発信されております。ベーシックからアドバンスまで、ご参加いただきます個々の先生方にとってよりわかりやすく、聴講しやすいプログラム構成になるよう努力して参ります。

### ● 教育講演

JCVIMと各共催団体の協力によって腫瘍、循環器、血液など、臓器カテゴリー別に全国の教員や経験豊富な獣医師が最新の知見を講演します。

#### 臓器カテゴリー

循環器、呼吸器、神経・行動学、腫瘍、皮膚、血液、消化器、代謝・内分泌、栄養、腎泌尿器、感染症、臨床病理/病理、臨床薬理、画像診断、救急医療、歯科、眼科、野生動物、エキゾチック、麻酔/外科/運動器、その他  
 猫医学:猫特有の疾患や診断・治療の特殊性をテーマとした講演を行います。

### ● シンポジウム

多くの先生が興味を持っておられる内容について、JCVIMおよび各共催団体によって複数のシンポジウムを企画中です。

### ● ベーシック

獣医療のベーシックと、素朴な疑問を再確認できます。

### ● ワークショップ

小人数を対象により踏み込んだ症例検討や新しい形の症例検討を行います。(予定)

### ● インタラクティブセッション

クリッカー (レスポンスシステム) を用いた双方型のセミナーを開催いたします。(予定)

### ● ドライラボ

消化管および呼吸器の内視鏡検査のドライラボを開催いたします。(予定)

### ● 動物看護師向けセミナー

動物看護師を対象としたセミナーを開催します。

### ● 症例検討・研究発表

症例発表や臨床応用につながる研究発表を募集します (募集要項参照)。また看護分野の発表も募集します。

### ● 企業セミナー

協賛企業様が開催するセミナーで最新の製品、技術、情報について紹介していただきます。

### ● 企業展示

協賛企業を募集中です。お問い合わせは事務局までお願いいたします。

このほかにも新しい魅力的なプログラムを多数予定しております。ご期待ください!

## 症例検討・研究発表演題募集要項

小動物、大動物、エキゾチックアニマルの症例報告および臨床に役立つ研究や臨床研究の発表、動物看護に関する発表を募集いたします。発表は可能な限り臓器カテゴリー別に分類して症例検討・研究発表会において発表していただくことになります。本学会の都合により、ポスター発表とさせていただく場合がございます。また本学会の趣旨に合わない演題については発表いただけない場合もございます。

### 応募について

**応募方法：**2014年10月より

本大会のホームページ <http://www.jcvim.org> にて演題登録を受け付けます。

**応募期間：**2014年11月28日(金)午後5時まで

※詳細はホームページにてご確認ください。

### JCVIM Award

優秀な発表はJCVIM Awardとして表彰いたします。

Awardの審査を希望される場合は応募時に審査希望の欄にチェックをしてください。

抄録の審査により受賞候補演題を事前に選定させていただきます。また演題数によっては審査希望発表であってもポスター発表となる場合がありますことをあらかじめご了承ください

## 参加および登録申し込み方法

### 参加費について

参加費には抄録代が含まれます。抄録はPDFのダウンロードも可能です。

	事前登録	当日登録
会 員 (注)	20,000円	28,000円
非 会 員	23,000円	31,000円
1日参加者(会員・非会員とも) (金曜日、土曜日、日曜日それぞれにつき)	13,000円	18,000円
学 生	9,000円	11,000円
VT・ペット栄養管理士	9,000円	11,000円

(注)本大会に共催いただいた団体の会員(共催団体につきましては、ホームページをご覧ください。)

### お申し込み方法

2014年10月から申し込み受付予定です。

セカンドアナウンスメント(10月より配布予定)、ホームページ(<http://www.jcvim.org>)にて申し込み方法をご案内致します。なおセカンドアナウンスメント送付ご希望の方は、事務局(裏表紙参照)までメールかFAXにてご連絡ください。(ファーストアナウンスメントが郵送されてきた方には、セカンドアナウンスメントも送付されます。)

## 交通のご案内



- 最寄り駅から** ● みなとみらい線みなとみらい駅より徒歩3分  
JR線・市営地下鉄 桜木町駅より徒歩12分、バスで7分、タクシーで5分
- 電 車** ● 東京駅より約30分、渋谷より約30分、新宿より約32分：みなとみらい駅へ
- お 車** ● 首都高速横羽線みなとみらいランプより約3分
- 飛行機** ● 羽田空港より車で約20分、バスで約40分、電車で約30分  
成田空港より車・バスで約120分、電車で約100分

## 実行委員会

- 大会長** ● 辻本 元 (東京大学)
- 副大会長** ● 鷲巣月美 (日本獣医生命科学大学)
- 実行委員長** ● 亘 敏広 (日本大学)
- 実行委員** ● 井手香織 (東京農工大学) / 大野耕一 (東京大学) / 奥田 優 (山口大学) /  
小山秀一 (日本獣医生命科学大学) / 坂井 学 (日本大学) / 佐野忠土 (酪農学園大学) /  
滝口満喜 (北海道大学) / 久末正晴 (麻布大学) / 藤原亜紀 (日本獣医生命科学大学) /  
丸山治彦 (日本大学) / 桃井康行 (鹿児島大学)
- 相談役** ● 長谷川篤彦 (東京大学名誉教授)  
本好茂一 (日本獣医生命科学大学名誉教授)

## 事務局・お問い合わせ

### 第11回日本獣医内科学アカデミー学術大会 事務局

〒101-8449 東京都千代田区猿楽町 1-5-18 千代田ビル  
株式会社 ICS コンベンションデザイン内

TEL: 03-3219-3543 FAX: 03-3219-3577 mail: jcvim@ics-inc.co.jp